



日本vsヨーロッパ 茅葺屋根特集

エコバウリフォーム・ニュース

4月号

エコロジー & 建築生態学の応用

日本の茅葺屋根 茨城県・八郷町の『茅葺の集落』を訪ねて

八郷町には約70棟の『茅葺の里』がある。昨年末、地元茅葺屋根保存会と

我々ボランティア150余名は『つくば市』の高分子研究センターでヨシ刈りを行い八郷の葺替えに使われました。私達は、『茅』と『古材』を活用した住いと、廃校(グリーンツーリズムで再生中の小学校)を視察しました。早春の一日を美しい里山と日本の原風景が残る茅葺集落で過ごしました。

デンマークの留学生も参加し東西の茅葺文化の交流も深めることが出来ました。70棟の茅葺が現存



日本の茅葺文化は農村生活と深く結びつき欠かせなかった

筑波一帯は、江戸城の鬼門を守る門前町として栄えました。筑波山麓では江戸末期から茅葺職人が専門職として成り立ち、特異な形の技術が発達し、生活全般で社会に強い関わりを持ちました。村人は『ユイ・結』を組織し、茅葺を手伝い『古茅』をリサイクルし重要な肥料としました。筑波では、軒は5〜7段で葺きます。屋根グシはカボコ型の丸グシが特徴です。『ふるさと』は我慢や不自由の多いところですが、その中で人は一生懸命に美的な誇りを探し、美しく幸福に生きようとしている。その力こそ

今の時代に必要だと『八郷』は、私達に教えようとしています。『町守り』は『町興し』に名を借りた開発行為とは異質のもの。『町守り』とは文化を地道に守り続けること。簡単には壊さず大切に長く使う知恵が凝縮されています。作っては壊す、日本の現状の見直しは急務でしょう。次回は群馬の『桐生の町守り』取材します。

NPO日本民家再生リサイクル協会正会員(株)アップル 大竹清彦

詳しくはwww.reform-apple.comビンテージから

「建築と生物学」を結ぶ『バウビオロジー建築』

日本にも、自然とかかわる「しつらえ」に親しみ自然と共に暮らす習慣がありました。『エコバウ・リフォーム』は自然素材を多用する私達の考えが詰まった『エコロジーで健康』なコンセプトリフォームを推進中です!!

アップル施工例: 自然素材を積極的に活用します。



■ハンガリー&オーストリア国境周辺が『茅場』輸出の拠点

ヨーロッパの『茅葺き』住宅はステータス・シンボル

ヨーロッパの庶民の茅葺住宅は、産業革命以降激減しましたが、上流住宅の『茅葺』は、現在遊興建物として存続し、ステータス・シンボル化しています。

■ヨーロッパの『茅葺き』ブーム 資料: 東京芸大教授日塔和彦氏

- イギリス 約 55,000棟
- 北ドイツ 約 20,000棟
- オランダ 約100,000棟
- デンマーク 約 70,000棟
- 日本 約200,000棟 (日本は鉄板覆い含む)急速に減少



■第1回『ヨーロッパ茅葺民家・訪探ツアー-in England』

5月21日(水)~28日(水) 主催: 欧州茅葺き視察研修報告書刊行会 代表: 芸大日塔和彦教授 募集: 25名



- 欧州では、国が伝統技術継承を強力に推進し、積極的に茅葺に取組んでいます。平成10~18年の間、視察研究を発表し、日本を代表する『茅葺』のスペシャリスト、日塔和彦教授らが主催する(近畿日本ツーリスト)欧州茅葺視察ツアーです。
- 全行程に専門学識スタッフが同行いたします。茅葺の素晴らしさを体験するエコツアーを堪能ください。
- 行程は...アップル www.reform-apple.com トピックスから

10月初旬: 『ドイツ・オーストリア』エコ建築ツアー企画! 日本の先を行く最先端のエコロジーが見えてきます。



日独エコロジー-建築家ルガー・ケーニヒ&岩村和夫武蔵工大教授がツアー同行

- 日本で一般的に、『省エネならオール電化』が、ヨーロッパでは受け入れられません。
- 実は原子力と火力が源の日本の電気は、ガスのエネルギー効率の1/3です。
- 世界では電気?ガス?の問題ではなく、火力・原発・自然エネルギー?ドイツは本当を語る 主催(株)ISK(JTB) ●行程は...アップル www.reform-apple.com エコバウから

ロハス・デザイン&エコロジー・リフォーム

リフォームアップル自治医大店

ECOBAY REFORM

☎0120-393-897

栃木県下野市祇園1-20-1 〒329-0434

(自治医大駅東口・足銀すぐそば)

☎0285-44-8208 (fax共通)

リフォームアップル自治医大店

URL <http://www.reform-apple.com>

ホームページで実例を多数ご紹介中。